

# 令和5年度 さいたま市タウンミーティング 〈開催概要〉



## ●開催テーマ

地球温暖化対策について考えよう  
～みんなでアクション ともに未来へ～

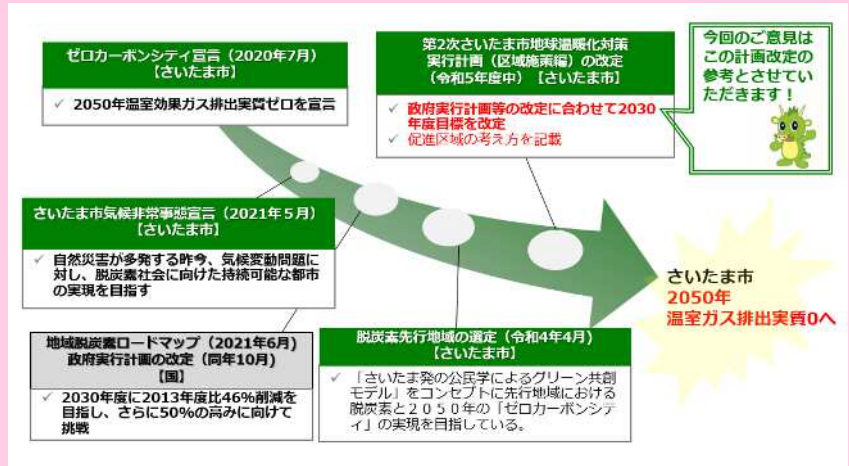
- さいたま市の地球温暖化対策について
- 今後重点的に取り組んでほしい分野について
- 身近に始める地球温暖化対策について

開催日時： 令和5年9月9日（土）  
14:00～15:30  
会 場： 桜区役所  
4階 大会議室A・B・C  
参加者： 14名（傍聴者0名）  
市出席者： 市長  
環境局環境共生部脱炭素社会推進課  
事務局： 市長公室秘書広報部広聴課

## ●テーマの説明・意見交換のねらい

さいたま市では、2050年二酸化炭素排出実質ゼロ、いわゆる「ゼロカーボンシティ」を目指すことを表明し、その実現に向け、様々な施策を行っています。

タウンミーティングでは、「地球温暖化対策について考えよう みんなでアクション ともに未来へ」をキャッチフレーズに、みなさんから御意見をいただきました。



## ●参加者からの御意見 これら以外にも多くの御意見をいただきました。

- ・メガソーラーや、建物・農地の上の太陽光発電設備を設置するのに加え、農村など他の地域と協定を結んでやりとりするとよい
- ・節約の精神で、取組を考えるとよい
- ・緑化活動や植林活動を充実させるとよい
- ・学校の太陽光設備で発電した電気が、どのように使用されているのか知りたい
- ・車を使わずに行ける場所に、子どもが遊べる公園や施設を整備してほしい
- ・電気自動車や水素自動車の充電スポットが少ない
- ・太陽光パネルだけでなく、ヒートポンプや省エネ機器の導入も必須にしてもよいのではないか
- ・生ごみ処理機でできた堆肥を、活用できる場所があるとよい

## ●御参加いただき、ありがとうございました！



当日は非常に積極的で、また前向きな御意見をいただきありがとうございました。皆さんと、地球温暖化をいかに防いでいくかを一緒に考え、一緒に取り組んでいきたいと思えます。

本市は令和5年9月にデコ活宣言を行いました。脱炭素につながる取組について積極的に発信するとともに市民・事業者の皆様と連携してまいります。2050年の二酸化炭素排出実質ゼロを目指し、取組を推進しましょう！

令和6年2月 さいたま市長 清水 勇人